

あきたかた

ツーリストガイドBOOK

広島 の歴史 神楽

迎る旅へ。

安芸の国を生んだ武将の足跡
荘厳な遺跡と祈りの地へ

今なお進化する、
安芸高田神楽を楽しむ。

神楽文化が盛んな本地域の
域の中でも、とりわけ
華麗で色鮮やかな演
出と圧倒的な演劇性
で知られる安芸高田
神楽。地域の人々に愛
され、地に根付いた神
楽の魅力とは、



毛利元就と 郡山城跡

戦国時代に中国地方のほぼ全域を制覇し、
一族を大國を築き上げた「戦国の雄」と讃
えられる戦国武将、毛利元就。その居城とし
ても知られ、国の史跡、日本百名城とし
て中国地方最大級の

山城跡である郡山
城跡。そんな歴史
と浪漫薫る史跡へ
訪れてみませんか。



周遊ガイドマップ

令和二年にオープンした道の駅、三矢の里あきたかたを起点に、
ドライブに最適な周遊スポットをご紹介します。

国の史跡であり日本百名城

こおりやま

郡山城跡

毛利元就が居城とした郡山城は、可愛川(えのかわ)と多治比川(たじひがわ)の合流点の北側に位置し、吉田盆地を見渡す場所に築かれた中国地方最大級の山城で、本丸を中心に放射状に広がる尾根を利用し、無数の郭(くるわ)が築かれました。築城時期は不明ですが、十五世紀中頃には、郡山の南東の独立した尾根上に毛利氏の本拠城として存在しており(本城)、元就の時代(十六世紀中頃)に全山が城郭化されたと考えられています。

元就は、嶮(かさ)と呼ばれた山頂で暮らし、城内には主要な家臣が配置されていました。その後、孫の輝元の時代には修築や城下の整備が行われてい

ます。天正十九年(二五九)に本拠を広島城に移したのちも郡山城は維持されていたと考えられますが、慶長五年(二六〇)の関ヶ原合戦後、毛利氏の防長転封により廃城となりました。



郡山城跡にある「百万一心碑」

毛利元就(1497-1571)は毛利弘元の次男として誕生した。兄興元とその子、幸松丸の死去により家督を継ぐ。居城を広島県内最大の山城「郡山城」とした。生涯、幾多の合戦をくりぬけ、安芸の国人領主毛利氏を一代で西日本最大の戦国大名にのし上げた。



もうりもととなり毛利元就の墓



墓標にはハリイブキが植えられた元就の墓。葬儀が執り行われた新暦の7月16日には、毎年墓前祭が行われる。

やぐら本丸・櫓台



元就による拡張後の中心地。城主の館があったと考えられており、北端の山頂部には櫓台が残る。標高約390mの本丸までは麓にある大通院谷遺跡から約900m、徒歩約30分。

すが清神社



郡山の麓にあり、築城以前から祇園社として存在。戦国時代には毛利氏に篤く信仰された。現在はサッカーチーム「サンフレッチェ広島」の必勝祈願でも有名。

御城印が人気。

歴史民俗博物館

毛利氏歴代当主の名が記される清神社棟札など、原始古代から近現代までの特徴的なものを展示。毛利元就コーナーもあり、関係資料や郡山城の模型と映像などで詳しく紹介されているので、郡山城跡と合わせての見学がおすすめです。

また、お城の史跡への訪問記念に人気の百名城スタンプの押印、御城印の購入は、同博物館のみ。あわせて、御城印を収納できる御城印帖も販売されています。

御城印

百名城スタンプ

●定休日/毎週月曜(祝日・休日の場合は開館)、祝日・休日の翌日(土日の場合は開館)、年末年始(12/29~1/3) ●9:00~17:00 ●入館料 300円(小中学生 150円) ※団体割引あり ●無料レンタサイクルあり

三矢の里あきたかたから

8min



安芸高田市歴史民俗博物館
安芸高田市吉田町吉田278-1
0826-42-0070
akitakata.jp/ja/hakubutsukan/



御城印と御城印帖

郡山城跡へはガイドツアーで



郡山城跡や元就を知り尽くした公式ガイドが史跡を案内してくれる、「郡山城ガイドツアー」が人気です。元就の人物や家紋の逸話など、次々に語られる元就の歴史とエピソード。聞いていると面白くて時間を忘れてしまいます。元就や史跡にまつわる歴史を知らずに見て歩くより、はるかに満足感も高い史跡めぐりになること間違いありません。

ガイドコースは2種類あります。



※ご予約方法など詳しくは、ホームページをご覧ください。直前予約の場合は、ご希望に添えない場合もあります。なるべくご予約は1週間以上前までお願いいたします。



郡山城史跡ガイド協会(安芸高田市観光協会内)
道の駅「三矢の里 あきたかた」内
0826-47-2550
akitakata-kankou.jp/main/motonari/guidetour/



安芸高田神楽

ひろしま
今なお二十二の神楽団が舞い、地域に根付いた神楽の聖地。

全国各地に、さまざまな形の神楽が伝えられているなかで、安芸高田市の神楽は、出雲流神楽が石見神楽を経て、江戸期にこの地域に伝えられたと考えられています。その過程で、九州の八幡系の神楽や高千穂神楽・備中神楽、さらに中国山地帯に古くから伝わる農民信仰などの影響を受け、現在の形態になったといわれています。その特徴は演劇性が強いという点で、極めて大衆的で、のびのびとした伝統芸能に発展しました。



年間約150日上演する神楽門前湯治村。日替により、「神楽第一」か「かむくら座」で観ることができる。

↑神楽ドームでの上演(神楽門前湯治村)

神楽を観て触れて 楽しめる施設

神楽門前湯治村では、ほぼ毎週末、年間約百五十日ほど神楽を上演しており、神楽専用の観覧施設「神楽ドーム」や「かむくら座」が常設され、雨天や冬の時期でも観ることができます。同施設での上演では、神楽についての初心者からベテランまで、気軽に楽しむことができるよう配慮と工夫がされ、観光で見るとも最適です。



現在安芸高田市市内には、二十の神楽団が神楽を舞い、舞人たちはその技を磨いています。ほぼ年間を通じて、神楽に打ち込む団員たちは「神楽で食べているの?」とよく聞かれます。しかし、団員にとっての神楽はあくまでも「祭事」。職業にしている団員はいません。日常は各々、仕事や勉学に励み、神楽の継承と保存に大きな役割を担っています。

この大衆化が人々の神社・神に対する信仰心を繋ぎ止め、自然や神への畏敬・恩恵に対する先人の心を今に伝える大きな役割を果たしています。安芸高田市の神楽には、劇化の進展のなかにも、神人和楽(しんじんわらく)という神楽の原形が息づいているのです。



(塩瀬八幡神社秋季例祭で舞う塩瀬神楽団)



安芸高田市公式マスコットキャラクター
たかたん

平成24年10月28日生、性別はなく、安芸高田市の里山を守る童子(鬼の子ども)。

頭は緑いっぱいの安芸高田市の山、たすきは安芸高田市にある江の川・太田川の源流を表しており、背中には毛利元就でおなじみの三本の矢をつけています。

のんびり屋の性格で、好きな食べ物は「縄文アイス」と「川根の柚子」、好きな飲物は「三矢えびす」、好きなスポーツはサッカーとハンドボール、好きな色は緑と青。特技は「たかたんターン」で、趣味はハイタッチ、史跡探索、神楽鑑賞です。

お問合せ先の一覧

宿泊施設	神楽門前湯治村 たかみや湯の森(福寿荘) エコミュージアム川根	安芸高田市美土里町本郷4627 安芸高田市高宮町原田1779-1 安芸高田市高宮町川根1973	0826-54-0888 0826-57-1004 0826-58-0001
観光農園	森川観光梨園 西村ぶどう園 元祖谷上農園 近永農園 タカトファーム	安芸高田市吉田町上入江2629 安芸高田市甲田町下小原市ヶ原1577 安芸高田市甲田町下小原3401-1 安芸高田市吉田町常友2181 安芸高田市吉田町小山503-2	0826-43-0669 0826-45-3087 0826-45-3080 0826-43-0538 050-5855-0967 又は 090-2009-5483
キャンプ場	Outdoor Fun キャンプフィールド 土師ダムファミリーキャンプ場(*1) 香六ダム公園キャンプ場(*2) 琵琶ヶ池「いこいの森」キャンプ場	安芸高田市美土里町横田12244 安芸高田市八千代町土師1376-15付近 安芸高田市高宮町羽佐竹 安芸高田市八千代町佐々井1367	0826-59-2422 0826-52-2841 0826-57-2399 0826-52-3061
釣り堀	エコヴィレッジかわね 土師ダムやまめの釣り堀 上野養魚場 向原養魚場	安芸高田市高宮町川根1390 安芸高田市八千代町土師 安芸高田市美土里町生田54-7 安芸高田市向原町坂3854	090-3633-5234 0826-52-3289 0826-55-0047 0826-46-3933
市内タクシー会社	吉田・芸北タクシー ニコニコタクシー 三ツ矢タクシー (有)高宮中央交通 (有)甲立タクシー 向原タクシー本店	安芸高田市吉田町吉田3-1097 安芸高田市吉田町常友225-2 安芸高田市吉田町常友1261-2 安芸高田市高宮町佐々部952-1 安芸高田市甲田町高田原1588-7 安芸高田市向原町坂464	0826-42-0222 0826-43-2525 0826-42-3600 0826-57-0064 0826-45-2661 0826-46-2070
市民文化センター	クリスタルアージュ 八千代文化施設フォルテ 美土里生涯学習センターまなび 高宮田圃パラッツォ 甲田文化センターミュージズ 向原生涯学習センターみらい	安芸高田市吉田町吉田761 安芸高田市八千代町佐々井1391-1 安芸高田市美土里本郷4535-2 安芸高田市高宮町佐々部957 安芸高田市甲田町高田原1446-3 安芸高田市向原町坂333	0826-42-2411 0826-52-2323 0826-59-2120 0826-57-1803 0826-45-4311 0826-46-3121

*1…土師ダムサイクリングターミナルの管理となります。

*2…フィッシングレイクたかみやの管理となります。

安芸高田市までの所要時間

JR広島駅 から… マイカー・レンタカーで 約1時間
公共交通利用で 約1時間半

広島空港 から… マイカー・レンタカーで 約1時間

SNSのID
“akitakatakankou”でも情報発信中!
Twitter Facebook Instagram

観光情報なら公式観光サイト「安芸高田観光ナビ」へ
akitakata-kankou.jp
PC・スマートフォン・タブレットからご覧いただけます。

観光に関する問い合わせは

一般社団法人安芸高田市観光協会
安芸高田市吉田町山手1059-1
info@akitakata-kankou.jp
0826-47-2550
営業時間 10:00~17:00
定休日/火曜日、12月31日~1月4日



神楽に関する問い合わせは

安芸高田市 産業振興部 商工観光課
安芸高田市吉田町吉田791
0826-47-4024
開庁時間 8:30~17:15
定休日/土・日・祝日、12月29日~1月3日



立ち寄りスポット



道の駅 三矢の里あきたかた



2020年4月オープン! できたて安芸高田の新玄関口



安芸高田市に新しくオープンした道の駅。地元野菜が集まる大型産直市、ランチバイキングに高級食パンの販売もある。観光コンシェルジュが常駐し、トイレや授乳室の機能も充実。



●年中無休(但し12/31~1/4休業)
●8:30~18:00(食堂は11:00~)
安芸高田市吉田町山手1059-1
0826-47-2533



道の駅 北の関宿安芸高田



レトロ浪漫がいっぱいの道の駅

北の玄関口となる道の駅。懐かしいレトロな内外観で設計され、休憩・観光情報の発信をはじめ、地域の交流拠点として多くの人に利用されています。産直「山の市・海の市」や「ながいきラーメン食堂」、コンビニが併設されています。休憩とおいしいもの探しに。



●年中無休(但し12/31~1/3休業)
●9:00~18:00(食堂は11:00~)
安芸高田市美土里町横田331-1
0826-57-1657(代)

三矢の里あきたかたから
16min

八千代産直市場



地元の人にも観光の人にも人気の産直市場



安芸高田市や北広島町を中心に県北部で生産された朝採れ野菜や果物、花、米などを販売。他にも鮮魚・精肉・焼き立てパン・フードコート(屋外)、ジャムなどの加工品・生花など。鮮魚は広島市中央卸売市場から直送で魚貝を毎日仕入れています。



●年中無休(但し1/1~1/4休業)
●8:30~18:00(フードコートは11:00~16:00)
安芸高田市八千代町佐々井1405-5
0826-52-7006

三矢の里あきたかたから
10min

向原農村交流館 やすらぎ



自然の中のイベント空間

地元野菜・特産品販売だけでなく食堂“せせら”もあります。春には150店舗を超えるアートやフードなど様々な出店で賑わう県下でも有数のイベント「アートまつり向原」、夏はアユつかみどり体験が出来る『わんぱくフェア』など、季節にあわせて様々なイベントを開催。



↑アートまつりin向原の様子(2019)



●定休日/毎月第3火曜日(祝日の場合は翌水曜)・年末年始
●9:00~17:30(食堂は11:00~14:00)
安芸高田市向原町長田22-1
0826-46-3987

三矢の里あきたかたから
16min



寿司ぐるめ あきんど 吉田町
安芸高田市吉田町吉田752-3
0826-42-1205



あじよし 吉田町
安芸高田市吉田町吉田1183-5
0826-42-2512



焼肉 一心 吉田町
安芸高田市吉田町吉田786-1
0826-42-3539



お食事と喫茶 KADO 吉田町
安芸高田市吉田町桂37-1
0826-43-1519



カフェ オリーブ 吉田町
安芸高田市吉田町吉田3904-1
0826-42-2226



らーめん ごうき 吉田町
安芸高田市吉田町上入江1925-2
090-1353-2057



サンパルスル 吉田町
安芸高田市吉田町常友1270-3
0826-47-4012



8〇8cafe 吉田町
安芸高田市吉田町常友1269-2
090-2806-5808



お食事処 居酒屋 みね 吉田町
安芸高田市吉田町吉田3782-1
0826-42-3315



iegoto 吉田町
安芸高田市吉田町相合1779
090-4650-1850



茶房いなだ 吉田町
安芸高田市吉田町吉田1012-2
0826-42-0220



えの一の夢茶屋 吉田町
安芸高田市吉田町山手1507-1
0826-43-1530



CORINTEI 吉田町
安芸高田市吉田町吉田3779-1
0826-42-2415



大福食堂 吉田町
安芸高田市吉田町常友1179-2
0826-42-0143



珈琲たまちゃん農園 吉田町
安芸高田市吉田町山手1733-1
0826-43-1781



Café Restaurantロゼ 吉田町
安芸高田市吉田町吉田594-1
ゆめタウン吉田店1F/0826-42-1437



めん処 上根 八千代町
安芸高田市八千代町向山316-26
0826-52-4363



霧切谷 八千代町
安芸高田市八千代町向山316-26
0826-52-3450



麒麟 八千代町
安芸高田市八千代町佐々井1391-1
0826-52-2535



お食事処 土師さくら亭 八千代町
安芸高田市八千代町土師1194-1
0826-52-2841



珈琲庵舞 八千代町
安芸高田市八千代町佐々井96-1
0826-52-2627



MIDORI 八千代町
安芸高田市八千代町勝田1326-1
0826-52-2279



八千代カントリークラブ 八千代町
安芸高田市八千代町佐々井979-1
0826-52-2121



お好み焼き・定食 花亭 八千代町
安芸高田市八千代町下根1395-1
0826-52-3451



うどんそば 権兵衛 美土里町
安芸高田市美土里町本郷4627
神楽門前湯治村内/0826-54-0888



ながいきラーメン食堂 美土里町
安芸高田市美土里町横田331-1
道の駅北の関宿内/0826-57-1657



お食事処 ふくすけ 美土里町
安芸高田市美土里町本郷4627
神楽門前湯治村内/0826-54-0888



エコミュージアム川根 高宮町
安芸高田市高宮町川根1973
0826-58-0001



お好み焼 たけちゃん 高宮町
安芸高田市高宮町佐々部前川964-2
パストラル内/0826-57-1701



お食事処 谷屋 高宮町
安芸高田市高宮町原田1787-1
たかみや湯の森内/0826-59-0059



Saku-Saku-cafe 高宮町
安芸高田市高宮町川根2355
090-3745-1536



ばあばの蔵かひえ 高宮町
安芸高田市高宮町原田478
電話なし



さらく 甲田町
安芸高田市甲田町深瀬809-1
0826-45-2871



なかむら寿司 甲田町
安芸高田市甲田町高田原1424
0826-45-2149



焼肉 りき食堂 甲田町
安芸高田市甲田町下小原1388-1
0826-45-3140



お好み やまさき 甲田町
安芸高田市甲田町高田原1639-2
0826-45-2510

自然豊かな安芸高田市は美味しい米や野菜が採れる食材の宝庫。美味しく食べてボリュームも満点。数十年前に渡ってリピーターに愛される店もたくさんあります。しかし、年月とともに外観や内観に衰えを感じたお店も増え、若手入り継ぎを感じさせているのも事実です。見た目ではわからないお店の真の魅力も火山掲載しています。

おきくが住みかたなくなるお店掲載の「あきたかたのし」は、おきくが住みかたなくなるお店掲載の「あきたかたのし」です。

安芸高田市商工会では、飲食業を営む市内事業者の魅力をぎゅっと凝縮したグルメ冊子「あきたかたのし」を刊行しています。

「なんだか入りにくい」「敷居が高そう」「中がどんな雰囲気かわからない」「どんな人がやっているかわからない」など、これまでさまざまな理由でお店を訪れたことのない人に向けて、店の魅力を全力で語っています。

※ここでは、冊子掲載店の中から安芸高田市内に店舗のあるお店を掲載しています。

あきたかたのし
akitakata meshi

akitakata meshi.akitakata.com

たとえば、こんなドライブも。
あなたの旅のプランの参考に!

周遊

モデルコース

10:00
道の駅 三矢の里あきたかた
ドライブの起点は安芸高田市のシンボリックな道の駅から。イベントや観光スポットの情報収集もできます!

約4分(2.8Km)
人におすすみのサッカークラブの入りにおすすみの!

約8分(4.1Km)
吉田サッカー公園
タイミングが合えば、J1チーム「サンフレッチェ広島」の練習が間近で見られる公園。サッカーやサンフレッチェファンの方は要チェック!

10:30 (滞在120分)
安芸高田市歴史民俗博物館～郡山城跡～清神社
博物館では毛利元就はもちろん、貴重な資料と共に歴史を見学。郡山城跡(毛利元就墓所など)と、清神社も合わせて訪れることができます。(それぞれ徒歩3～5分程度と近く、車移動もできます)

約5分(3.6Km)
毛利元就や歴史に興味があれば外せない!

約20分(17.7Km)
湧永満之記念庭園
お花好きの人がリピーターとして多い、人気の無料庭園。お弁当を食べるのにもピッタリ。
※ペットの入園はできません。

約18分(12.8Km)
13:00 (滞在60分)
神楽門前湯治村
夜神楽や夕食・温泉に行きましょう!
神楽門前湯治村へ

約20分(15.6Km)
14:00 (滞在90分)
土師ダム(のどごえ公園など)
夜神楽の開催日・時間・料金は季節・施設によって異なります。(夜神楽は20時以降の上演です。料金大人500円～700円/子ども200円～300円)※詳しくはHPにて確認下さい。

約10分(6.4Km)
15:40
八千代産直市場
主に広島県北部で採れた産直品が並び、八千代地域の台所の産直市場。ドライブの最後にぜひ!(18:00までの営業なのでじっくり見たい方はお早めに)

START 道の駅 三矢の里あきたかた

大伏山ループ
全国的にも美しいループトンネル。駐車場もあり、ドライブで気軽に立ち寄れる。
約33分

エコミュージアム川根
川根柚子などの特産品の販売や、手打ち蕎麦がいただけるレストランを併設。
●年中無休 ●11:00～18:00
約35分

たかみや湯の森
山腹にあって、各種露天風呂やサウナなど充実の天然温泉浴場があり、レストランでは伝統料理が楽しめる。また、特産品も購入でき、登山やキャンプで訪れた方にも人気。室内歩行浴専用のプールや介護リフト付きのファミリー風呂もあり、地元の人からも愛される施設。
●定休日/毎月第2火曜日 ●10:00～21:00(食事は11:00～) ●料金/大人700円/子ども400円/幼児無料(プール・ファミリー風呂等別料金)
約22分

湧永満之記念庭園
湧永製菓の社員による手造りの庭園。季節ごとに様々な花や木々が楽しめる。●定休日/冬期(11月下旬～3月下旬)※開園期間は定休日なし。但し臨時休園もあるため事前にHPで要確認 ●入園無料 ●10:00～17:00 ●ペットの入園不可。
約21分

唯称庵跡のカエデ林
県の天然記念物にも指定されているカエデ林。毎年晩秋には見事に染まる紅葉が楽しめる。秋にはお祭りも開催され、多くの人で賑わう。
約24分

安芸高田市歴史民俗博物館
●定休日/毎週月曜(祝日・休日の場合は開館)、祝日・休日の翌日(土日の場合は開館)、年末年始(12/29～1/3) ●9:00～17:00 ●入館料300円(小学生150円) ※団体割引あり ●無料レンタサイクルあり
約8分

清神社(すがじんじや)
樹齢千年を超える杉が特徴の毛利元就ゆかりの神社。プロサッカーチーム、サンフレッチェ広島の必勝祈願所としても有名。
約30分

八千代の丘美術館
15棟の白い建物で構成された珍しい美術館。アーティストとの交流も。
●定休日/毎週火曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)、3/15～31、年末年始(12/28～1/4) ●10:00～17:00(入館は16:30まで)
約12分

八千代産直市場
安芸高田市のほか県北部で生産された新鮮野菜や果物、花、米などを販売する産直市場。●年末年始除く年中無休 ●8:30～18:00
約10分

道の駅 三矢の里あきたかた
安芸高田市の中心の道の駅。観光情報だけでなく、産直品や土産物、レストランなどもある旅の起点となる駅。●年末年始除く年中無休 ●8:30～18:00 ●安芸高田市観光協会も当駅内
約25分

神ノ倉山公園
車で訪れる絶景山頂。冬は雲海、春からは桜やツツジ、フジの花が満開に。ドライブで訪れる際は、向原駅方面から行かれることをおすすめ。
約25分

向原農村交流館やすらぎ
アートまつりなどイベントも開催されるドライブインスポット。建物裏は整備された川遊びもできます。●定休日/毎月第3火曜日(祝日の場合は翌水曜日) ●年末年始 ●9:00～17:30
約16分

色凡例
●主に飲食専門店・カフェ
●果物狩りや観光農園など
●上記以外の主なスポット
三矢の里あきたかたからの移動時間

定番スポット探訪

かぐらもんぜんとうじむら 神楽門前湯治村



美味しい地元ジビエ料理が楽しめる、お食事処、お土産物店のほか、天然ラドン温泉や、神楽鑑賞施設まである、ドライブでも宿泊でも丁度いい、山のリゾート。年代問わず多くの方が訪れる人気スポットです。



↑施設全体がレトロ感のする造り。

天然ラドン温泉の湯



↑神楽でもおなじみの、天の岩戸伝説にまつわる天然温泉、岩戸屋。宿泊でも日帰りでも気軽に入れます。(大人700円、こども400円・税込/日帰り温泉は10:00~21:00)



↑宿泊プランも充実。湯治はもちろん、神楽鑑賞をしつつゆったりと週末を過ごすにも最適です。



↑施設内には定食・軽食などが食べられるお店も複数。地元特産品や話題の料理も楽しめます。



↑国内最大の神楽専用ドームなどの上演施設があり、毎週末神楽が楽しめます。

三矢の里あきたがたから
21min

神楽門前湯治村
安芸高田市美土里町本郷4627
0826-54-0888(代)
toujimura.com

わくながまんじきねんていえん 湧永満之記念庭園

湧永製薬の社員による手づくりの庭園。四季折々の草花が道々に咲きます。特に5月から見頃を迎えるバラ園は人気で、500種類、約5,000株のバラが彩り、「レオピン祭」が行われます。また、製薬会社らしい「薬用植物園」といった珍しいエリアも。

500種、
5,000株のバラ!



●定休日/冬期(11月下旬~3月下旬)※開園期間は定休日なし。但し臨時休園もあるため事前にHPで要確認●入園無料●10:00~17:00●ペットの入園不可。

三矢の里あきたがたから
21min

湧永満之記念庭園
安芸高田市甲田町稼地(すくもじ)
0826-45-5021
www.wakunaga.co.jp



↑土師ダムの中心的な大きな公園「のどごえ公園」。駐車場も近くにあり、ドライブでも訪れやすい。



←レストランや、レンタサイクルの受付などが併設された、土師ダムの拠点。初めてなら、まずはここを訪れてみましょう。



↑レストランでは、季節限定の料理も。地元で獲れたヤマメなどの釜飯もいただけます。



こどもたちに人気のサイクル列車。サイクリングターミナルすぐとなり。



↑お花見シーズンはレンタサイクルも大人気!とこどもも長く桜並木の中を自転車に乗る気持ちよさは格別。

三矢の里あきたがたから
13min

土師ダムサイクリングターミナル
安芸高田市八千代町土師1194-1
0826-52-2841
yachiyoko.com

遊びならおまかせ!

はじ 土師ダム



大きなコンビネーション遊具のある「のどごえ公園」を中心に、ダム湖周辺がすべてレジャー施設。湖畔のサイクリングロードのほか、グラウンドゴルフ、キャンプ、テニス、カヌーなど様々なアクティビティが楽しめます。ドライブはもちろん、休日のファミリーレジャーには最高の環境で心と体をリフレッシュできます。

広い湖畔を楽しむなら、レンタサイクルがおすすめ。片道3.7Kmのサイクリングコースがあります。



レンタサイクル



グラウンドゴルフ



キャンプ場

紅葉に染まる晩秋

秋には紅葉が広がり、人々を魅了しています。



湖畔を囲む、 約6,000本の桜

春になると湖畔を囲む約6,000本の桜が美しく咲き乱れる西日本有数の桜の名所です。桜まつり期間中、のどごえ公園内には出店が並び、夜には約400個の提灯に照らされる夜桜を堪能できます。

ここでしか味わえない “柚子”をつくる想い

川根柚子協同組合

生産者の人たちの想いに惹かれ、ここにしかない特別な柚子に惹かれたファンを全国に持つ、川根柚子。今では入荷待ちや即完売といった商品も続出する人気のブランド柚子です。



他産の柚子と比べて酸味が少なく、果皮の苦味も少なく甘い。皮は約2倍も厚いといった特徴を持つ川根柚子。普通の加工をしてしまうと、それらの特徴が失われやすいため、特徴を活かせる商品開発に日々研究を費やされています。

↑同組合の企画・営業をされている熊高さん。他の地域の柚子にはない多くの特徴を持っている理由は、おそらく川根地域特有の気候や土壌といった自然環境だろう。ちなみに農薬を使用しておらず、皮まで安心して食べられるのも魅力とのこと。



↑柚子皮と果汁の練り込まれた、「柚子ヴァターケーキ」。ホールサイズのほかにも、バリエーションがあります。



↑果汁たっぷり、川根の柚子しずく。

※商品の購入は「エコミュージアム川根」あるいは、道の駅・産直市場各所にて。

道の駅・産直市で販売

川根柚子協同組合
 安芸高田市高宮町川根2253-4
 0120-031-788
 kawaneyuzu.com



お二人は町のお父さんとお母さんのような存在。連日たくさんの方が集まり、町にとっては安らぎの場としても欠かせないお店です。

懐かしくてやすらぐ 老舗和菓子店

鳳月堂 生田

創業140年を迎える老舗の和洋菓子店。店主生田さんの「心を込めて丁寧に」という想いがそのまま形になったような、優しいお菓子とお店です。旅の休息やお土産選びに立ち寄ってみては。



↑饅頭「安芸高田銘菓 毛利元就公 百二十五萬石」地元の卵を使用した美味餡が使われている優しい味。



三矢の里あきたかたから 8min 道の駅・産直市で販売

鳳月堂 生田
 安芸高田市吉田町吉田1049-1
 0826-42-0277
 confectionery-712.business.site



→ノンアルコール甘酒「ほんまもん」

米麴を使った甘酒。米の形そのままでも喉越しはなめらか。米麴の甘さだけでしっかり美味しい甘酒。添加物・砂糖は不使用。



創業百年の味噌と醤油が生み出した、 日本人好みのBBQソース

和高醸造

創業100年の老舗味噌蔵の大坪さんは、自家製の米麴を使った味噌と醤油製品を製造する傍ら、DJの顔を持つ異色の四代目。好きな音楽と味噌を合わせた斬新な発想のアップビートソースシリーズは、パッケージの異国感と裏腹に、深みがあって日本人の舌によく馴染む味つけで、大人気です。



↑アップビートソースシリーズ。「ジャンソース」や「ハニーソース」など、全6種類を展開中。

道の駅・産直市で販売

和高醸造
 安芸高田市向原町長田4058
 0826-46-3420
 wadaka.jp



→毛利公最中
 柚子餡と、こし餡の二種類がある。



安芸高田市には、自然や受け継がれてきたものを大切にしながら生きる人たちが暮らしています。

そんな素敵な人たちを探しに訪れてみませんか。きっと楽しい出逢いが待っています。

旅のおわりに「また逢いたいな」が聞けたら嬉しいな。

モナカくれるの？

モナカもらった！

もっと好きになってもらいたいから…

暮らす人に逢いに行く旅

旅先で地元の人たちとの会話を楽しむと、いつの間にかその地に愛着が湧いて嬉しい気持ちになってきませんか？訪れる人を優しく歓迎する安芸高田市の人の優しさに触れる旅へ出掛けてみませんか。



たかたん
里山を守る童子(男の子ども)
(安芸高田市の公式マスコットキャラクター)

“縄文味”に“神の蔵味”？ 地元食材のユニークアイスが楽しめる

縄文あいす「ひとは館」



お店の看板にもなっているのが、プチプチとした食感が楽しめる、古代米を使った縄文味のアイス。どれも地元の品を使ったものばかりで、大人気の春限定いちご味も、自家農園栽培。また、卵不使用のため、アレルギーのある方にも喜ばれています。



味の種類もたくさん。古代米が使われている「縄文」味のほかに、地酒「神の蔵」や特産の「えびす茶」、「もち麦」といった珍しい味も。

たかたんの大好物のひとつが、この縄文あいす。安芸高田必須のスイーツなのです。(公式設定)



三矢の里あきたかたから
19min
縄文あいす「ひとは館」本店
安芸高田市向原町長田1789-4
0826-46-3740

道の駅で販売
縄文あいす「ひとは館」ベジパーク安芸高田店
安芸高田市吉田町山手1944-1
道の駅「三矢の里あきたかた」内
hitoha-fukushi.com/hitohakan/



「日本酒好きの若い人を
もっと増やしたい」と、
五代目杜氏の清川さん。

若き杜氏が守り、 未来へ挑む酒蔵

向原酒造

明治42年に創業した、安芸高田市で唯一の酒蔵。機械化が進む日本酒製造の今にあって、冬の間にお酒を仕込む“寒仕込み”を続け、米粒をつぶさないよう、ほぼすべての工程が手作業という貴重な酒蔵。そこには、日本酒の未来を考える、若き杜氏の姿がありました。



←地元で昔から愛されている定番の「向井櫻」。

→飲みやすく人気の「神の蔵」と「安芸福の神」。フルーティーな香りと米の深い甘さ。



三矢の里あきたかたから
18min
道の駅・産直市で販売
向原酒造
安芸高田市向原町坂238-1
0826-46-2008
mukai-zakura.com



挑戦する五代目

5代目となる20代の若い杜氏は、広島県内で最年少。若い人のお酒離れを取り戻すため、新しい酒造りにも挑戦。今後は地元の柚子などの果物と組み合わせたりキュールにも挑戦してみたいと意気込んでいます。



ドライブ帰りに、 絶品鯖寿司はいかが



後味爽やかで、どんどん食べられちゃう人気の鯖寿司。そのヒミツは、ご夫婦で一週間かけ、丁寧に下処理をして作られているから。酢飯に混ぜられた麻の実のプチプチとした食感も楽しく、お土産にもピッタリ。(※本店で購入される場合は事前に取り置き予約が必要です)



道の駅・産直市で販売
仕出し 睦(むつみ)
安芸高田市美土里町本郷1821
0120-510-019

老舗醤油蔵がつくる 素材を活かした調味料

大正10年創業の老舗の醤油屋さん。4代目社長の前大前浩介さんが、革新的な商品をつくりたいという想いで地元産のタマネギやトマト、柚子などの食材をつかったドレッシングやポン酢づくりを始めました。中でもだし醤油の「これおいしいよ」は人気商品。



三矢の里あきたかたから
18min
道の駅・産直市で販売
大前醤油本店
安芸高田市甲田町高田原1055
0120-11-7293/0826-45-2014
omaeshoyu.com

Akitakatan

AKITAKATAN

ヒトがアタタカイマチ、アキタカタ。



CONCEPT 特集・出逢いを楽しむ観光

暮らす人に
逢いに行く旅

道の駅^{みづや}「三矢の里あきたかた」からはじまるドライブへ!

周遊ガイドマップ